

2016年度オフィシャル報告書（21期 三上玲皇）

*目標

- 1、怪我をさせない
- 2、部内の温度差を無くす

*方策・達成度

- 1、怪我をさせない
 - ストレッチの呼びかけ、暖かい飲み物の差し入れ等
 - 出走前の呼びかけは欠かさず、暖かい飲み物の差し入れについてはある程の好評を得られたため、概ね達成できたと考えられる。
- 2、部内の温度差を無くす
 - 練習のコース作成時、難易度に気をつけ、下級生から上級生までが満足できるコースを目指す。
参加率の高い部員が参加率の低い部員を直接誘う。
 - 自分のコース作成能力の不足により部員全員が手応えを感じられるようなレースを作れなかった。また、部員同士で誘い合う風潮はできつつあったが、現役任せになってしまっていた。
よって、現役主導の動きはあるものの、オフィシャル個人の達成度は低いものと判断できる。

*反省

オフィシャルの参加率が低かった
アナリシスの添削ができなかった
一部の部員から部内杯のコースの難易度が簡単すぎると苦情があった
セレクション方法が野心的すぎた
(ペナ1の選手のタイムを失格として扱うのではなく、減点してポイント計算を行ったため、ペナをする癖のある選手を選出してしまった)

*現役の大会結果・成果

インカレロング	勝山（25期）	1位
インカレスプリント	勝山（25期）	2位
インカレミドル	勝山（25期）	5位
インカレリレー	男子 DISQ（推定16位）	女子 8位
アジア選手権 フォレストリレー	椎名（23期）	1位
	勝山（25期）	3位
	スプリントリレー	勝山（25期） 2位
	ジュニアフォレスト	勝山（25期） 2位
全日本ミドル W21E	椎名（23期）	3位
筑波大大会 W21A	勝山（25期）	2位
	M20A 望月（26期）	1位
CC7 一般の部	茨城大学チーム	10位（全体27位）
伊豆大島大会 W21A	小川（23期）	3位

その他の成果

2015年度関東パーク O ツア一年間ポイントランキング

稲田（23期） 3位 勝山（25期） 2位

2016年度関東パーク O ツア一年間ポイントランキング

勝山（25期） 2位

アジア選手権日本代表選出・学生表彰

椎名（23期） 小川（23期） 勝山（25期）

- ・他大学との親交も深まり、練習会を合同で行うようになった
- ・インストラクターの資格を取る部員が出た
- ・ネット上で取り上げられ、知名度を大きく上昇させた

一年間不甲斐ないオフィシャルで現役の皆さんには苦勞をかけることになってしまったと思っています。次の代のオフィシャル、六国会の役職に就く23期の面々はまさに今の活発で強い OLD を作り上げた人たちなので、OLD のより一層の飛躍を期待したいと思います。